

2010 年 7 月 6 日
株式会社みずほコーポレート銀行

中国における外銀初の金融債引受主幹事就任について

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）の中国現地法人であるみずほコーポレート銀行（中国）有限公司（以下「みずほ中国」という。）は、2010 年 7 月 6 日、中国国家開発銀行の発行する期間 3 年、総額 4 億ドル（約 360 億円）の米ドル建金融債の共同引受主幹事に就任しました。本件は、中国国内において、邦銀として初めての金融債引受案件であると同時に、外資系金融機関としても初の主幹事就任案件になります。

中国では、人民元および中国金融市場の国際化の観点から外資系金融機関に対する債券市場の開放が着実に進んでおり、金融債についても 2009 年 7 月以降、中国銀行業監督管理委員会（銀监会）の現地監管局への届出により外資系金融機関での引受が可能になりました。

みずほ中国では、金融債のみならず他の債券市場における業務拡大を通じてお客様の中国における資金調達の多様化ニーズに応えとともに、中国の金融市場の発展により一層貢献できるよう取り組んでいきます。

以 上